

## 令和元年度 第3回島田市立学校給食センター運営委員会会議録

- ・日 時 令和2年3月13日（金） 午後3時～4時00分
- ・会 場 中部学校給食センター研修室
- ・出席委員 加藤大樹会長、天野昭博副会長、八木克典副会長、秋田美八子委員、原喜恵子委員、脇坂和洋委員、鈴木裕委員、福田陽子委員、村田雄哉委員、澤崎貴将委員  
蒔田千晴委員、矢入陽子委員
- ・事務局 大石教育部長、鈴木学校教育課長、高橋学校給食課長、野末主任栄養士  
村松主査、家田係長

### （議事内容）

#### 1. 開会（司会）

司会より、委員14人中 12人出席しているため、島田市立学校給食センター運営委員会の会議の成立を報告する。

#### 2. 挨拶（教育部長）

みなさん、こんにちは。本来であれば教育長からごあいさつすべきところですが、体調不調のため欠席となっております。かわりに私をごあいさつさせていただきます。新型コロナウイルスの関係で学校も臨時休校とさせていただいております。学校給食も3月中は休業ということで、ご迷惑をおかけしております。島田市では国の要請をうけ3月19日まで休校という措置をとっております。この間は昼夜を問わず原則外出禁止ということでお願いしております。20日からは通常の春休み期間ということで、4月5日までの期間については公園や運動場など屋外における濃厚接触が避けられる場所では許可をしていきたいと思っています。子供のストレスがたまっており、また有識者において換気ができる場所であれば感染の危険もないだろうということで、このような対応をとっていきたいと考えています。ただ引き続き不特定多数が集まる場所などは継続して禁止を考えております。中学校の部活動については、春休み期間中は引き続き文科省から自粛の要請がでておりますので、引き続き自粛してまいります。入学式につきましても、来週からの卒業式と同様に参加者を限定して予定しております。新学期については平常通り授業を開始していく予定でございます。今後は国や県からの要請によっては、WHOがパンデミックを宣言するなど予断を許さない状況でありますので、状況によっては、対応は変化するかもしれませんが、ご理解をいただきたいと思います。本日の運営委員会では、今年度の実施状況と令和2年度の事業計画等について協議いただくこととなっておりますので、よろしくおねがいします。

### 3. 議事

運営委員会規約第5条第4項の規定により、会長が議長を務めた。

事業報告の令和元年度学校給食事業の実施状況について事務局より説明を行った。

#### 事務局

「令和元年度学校給食事業の実施状況について、ご説明いたします。資料1ページをご覧ください。令和元年度事業の主だったものを載せてあります。物資選定会、献立会議等は毎月行っております。4月から申し上げますと、給食の始まる前日に調理員に対し衛生研修会を行っております。今年度は昨年度策定しました食物アレルギー対応マニュアルの周知を行ってきました。4月には校長会に対し行っております。5月になりまして第二中学校・六合中学校の生徒職場体験の受け入れを行っております。教頭会に対しアレルギーマニュアルの説明を行っております。6月になりまして栄養士の実習生の受け入れを中部、南部学校給食センターで行っております。また、市教研学校給食部においても食物アレルギー研修を行っております。17日～21日にはふるさと給食週間として生産者の方々に給食時間の学校訪問を行っていただきました。こちらは18クラスにおいて実施いたしました。第一回島田市学校給食食物アレルギー対応検討委員会を25日に実施しております。また、ふるさと給食週間に一中と二小で市の関係者の方々市長はじめ議員等々に試食をしていただきました。こちらについては34名の参加者がありました。第一回島田市立学校給食センター運営委員会を27日に実施しております。7月になりまして、25日の中学生料理バトルは消して下さい。間違いです。中学生料理バトルは29日に行っております。8月になりまして、夏休み親子料理教室・公共施設見学会を行いました。この間南部学校給食センターの改修工事を実施しております。これに伴い、中部学校給食センターでは8月から給食を開始しておりますが、南部学校給食センターでは9月から学校給食開始となりました。また、栄養士の実習受け入れを9月にも行っております。10月になりまして、南部学校給食センターの調理等委託業務や中部の配送業務等行っております委託業者を含めて学校給食の関係者に対して衛生研修会を行っております。栄養士実習生の受け入れを南部学校給食センターにて行っております。11月になりまして、来年度からの南部学校給食センターの調理等の委託業者を選定するための入札にあたり、説明会を行っております。第一中学校の生徒の職場体験も受け入れを行っております。12月になりまして、南部の委託業者選定のための委員会を行いました。これにはセンター運営委員会の会長にも委員としてご出席いただきました。1月になりまして、南部学校給食センター調理等委託及び中部の配送業務委託の入札を行いました。これにつきましては後ほど結果をご報告いたします。2月になりまして、先ほど部長よりお話がありましたが、2月いっぱい学校給食が終わりになりました。3月につきましては、このセンター運営委員会及び学校給食食物アレルギー対応委員会を今後実施します。以上でございます。

続いて、2ページをご覧ください。令和元年度学校給食残食率の状況です。

令和2年2月末現在では、小学校平均4.51%、中学校平均3.91%、合わせて4.29%となっております。

続きまして、3ページをご覧ください。

島田市学校給食における地産地消の推移についてご説明いたします。

令和元年度1月末の島田産の品目割合は34.04%、重量割合は42.62%になります。

平成30年度に比べて重量については、少し増加傾向にあります。

次の4ページに詳細が載っています。平成30年度と比べて島田産の品目としては、とうもろこしと根深ねぎの2品目が増加しています。詳細は御覧いただければと思います。

次に5ページ・6ページとなります。今年度実施した学校給食普及啓発事業になります。一つ目が夏休み親子料理教室となります。2会場で実施し、24組55名の参加がありました。2つ目は中学生料理バトルです。こちらについても2会場で実施し、二中と初倉中の7チーム22名の参加がありました。こちらの優秀な献立は給食に取り入れております。3つ目は学校給食の市民試食会となります。南部学校給食センターでは40人の参加、中部学校給食センターでは39人の参加がありました。4つ目は家庭教育学級試食会です。市内17校で711人の参加がありました。次のページで5つ目が市民協働課主催事業としてですが、中部学校給食センター施設見学会を実施しました。

19組49名の参加がありました。

次に7ページをご覧ください。令和元年度食物アレルギー対応食の実施についてです。中部学校給食センターでの対応食となります。令和元年度は卵、乳製品、えび、かに、いか、たこ、そば、ピーナッツの8品目の除去でおかずのみを提供しました。対象者は15人で実施しました。詳細は御覧いただければと思います。

続きまして、島田市学校給食費の徴収状況についてご説明いたします。令和2年2月29日現在で記させていただいております。調定額341,361,136円、収入済額が332,327,175円、収入未済が9,033,961円、収納率が97.35%となっております。こちらにつきましても、調定額というのは納めるべき給食費の額、収入額というのは、市のほうに入っているお金となります。学校の会計には入っておりますが、市のほうには収入されていない部分がありますので、その部分で収入未済額が大きくなっております。未納世帯数につきましても、87件となっておりますが、こちらのほうも2月29日現在で市のほうで把握しているものになりますので、この後未納世帯数はどんどん減っていくものと思います。収納率につきましても学校から収納がされていない部分なものですから、最終的には99%になると思います。続きまして過年度につきまして31年度令和元年度のところをご覧ください。こちらにつきましても現在調定額1,038,116円となっております。収入済額377,141円、収入未済が660,975円となっております。収納率が36.33%ですが、今日の時点で収入済額が380,141円となっております。この後、

40,450 円については納付約束ができており、ほぼ収納予定ですので、40,450 円をプラスして 420,591 円となり、40.51%の収納が決算見込みとなるかと思います。今回前年が 50%、その前年が 45%ということで、収納率が下がっておりますが、過去からの積みまれている滞納分でこの数年でどんどん解決ができてきましたが、行方不明や接触ができないお宅などの徴収困難のものが残ってしまっている状況でございます。今年度不納欠損を行わない予定でございます。

続いて、島田市学校給食の放射能測定結果についてです。放射能測定は平成 24 年度から学校給食で使用する食材の安心を確認するために行っております。静岡県検査機器を利用して測定を行い、その結果を島田市のホームページに公表しております。今年度は三回 4 品目を行っております。結果はすべて不検出でございました。

**議長**

ただ今の事務局からの説明につきまして委員の皆さまからご意見、ご質問はございますか。

**委員**

さきほど学校給食費の徴収状況ご説明いただきましたが、2 月末現在とのことですが、3 月急な休校で保護者に返金すると聞いています。対応について、食材が返品できなかったことや廃棄の状況について、この会で共有できたらと思いますので、お願いします。

**事務局**

3 月 2 日から学校休業で給食中止は 12 日間となりました。学校によっては回数が違い、最大値 12 回となります。休止分には今後全て返金していきたいと思っております。学校では、口座引き落としがされておりますが、これから返金の手続きをさせていただいて、4 月になるかもしれませんが、これからお返しをしていくこととなります。この 12 日間の給食の食材費は 2850 万円ということでした。中止の決定が 28 日の昼前であったため、急遽栄養教諭たちがキャンセルの申し出を行いまして米飯、パン、牛乳は製造、納品を取りやめることになりました。生鮮野菜、肉等はキャンセルできました。一部冷凍食品、賞味期限が長いものについては市が買い取り、これから適切に保管し 4 月以降の献立に調整して出していくこととなります。一部生クリームやうずらの卵等についてはキャンセルがきかなかつたため、約 9 万円相当ですが、業者の段階で廃棄していただくことになりました。おおむね 2,850 万円の食材費のほとんどは廃棄処分や一般販売するような事態にはならなかったのですが、業者からすると、商売が消えてしまうということになるかもしれません。これは国のほうで、販路確保の支援や例えば牛乳の生乳を別の使用をする、その差額を補助するとかそのような対応が今国のほうであると聞いています。調理員については、臨時調理員から五名、放課後児童クラブに支援員として行っています。

**委員**

急な対応で最小限のロスで済んだということでご苦労があったかと思いますが、あり

がとうございます。

**議長**

その他ご意見などはありますか。よろしいでしょうか。

それでは4協議事項令和2年度学校給食事業計画について事務局よりお願いします。

**事務局**

10 ページをお開きください。令和2年度学校給食事業計画についてです。基本方針のところにつきましては衛生管理を徹底しまして、また施設設備の適切な維持管理により安全安心な給食の提供を第一に考えていきます。また、あわせて食育の推進に努めて参ります。2の具体的な取組みのなかでは国が定める衛生管理基準にのっとり衛生管理を徹底してまいります。二つ目にセンターの開設につきましては概ね200日弱です。197回開設するなかで、各学校においては183回、今まで180回でしたが、校長会からの要請もあり、3回増やす計画でございます。そうしたなかで、食育も計画的に進めて保護者や市民等へも試食会等行って啓発を行っていきたいと思います。3つ目の食物アレルギー対応については、令和2年度からは南部についてもアレルギー対応食を提供していきます。今認定の作業を行っているところです。4つ目に食育基本計画や食育推進計画を踏まえ地産地消の推進また残食率の低下を目指していきます。地元の農産物使用割合は40%以上、給食残食率は4%以下を目指していきます。6つ目に南部学校給食センターが平成7年開設で、25カ年を経ています。7カ年計画にのっとり、機器の更新を計画的に進めます。また、8つ目の未納対策につきましては、毎月分納で納めていただいている方もいらっしゃいますが、今後不在者等につきましては債権管理委員会の助言も受けながら回収に努めていきます。民間活力の導入につきましては南部の調理配送、中部の配送につきまして民間委託をしておりますが、また更に運営の合理化を推進していきたいと考えています。

続きまして、令和2年度学校給食実施計画、12ページとなります。来年度より学校給食を各校180回から183回、3回増やしております。それにもとづいて各学校より実施の予定をいただきまして、こちらがその集計となります。2月末に予定でいただいておりますので、各学校の予定については、割り振りが変更となったところもあるかと思いますが、現在のところこちらを予定しております。

続きまして13ページをご覧ください。令和2年度学校給食献立年間計画についてご説明します。各月目標を持って献立を作成していきます。4月ですと、春の味覚を味わおう、それに伴って、ポイントとして、新入生は給食に慣れていないので、給食活動に配慮し、全体量も配慮し、春を感じさせる献立ということで実施していきます。行事食は入学・進級祝い献立です。地場産品の活用は、おしまちゃんランチと称して、毎月一回、島田の地場産品を使った副菜と具だくさん島田汁を提供します。また、地場の野菜等は、ここに掲載されているスケジュールのとおりとなります。年間を通して使用できるのは、お茶、しいたけ、葉ねぎ、小松菜です。更に旬の食材も活用していきます。4月ですと、たけのご飯、若竹

汁です。それから、全国の郷土料理も月一回、紹介していきます。児童生徒が考えた献立も月一回取り入れていきます。

次に 14 ページをご覧ください。令和 2 年度 給食時間における年間指導計画について、説明します。年間を通して、給食の決まりや食事のマナーを身につけ、楽しい食事をしようと目標を持っております。4 月ですと、給食の準備や後片付けを協力して行おうとポイントもっています。学年別指導内容、これは、給食時間に、担任の先生が指導していただく内容になります。それに加えて、学校給食センターで、給食時間における年間計画を栄養教諭が細かく補助していくという計画もっております。

続きまして 15 ページをご覧ください。令和 2 年度学校給食普及啓発事業になります。来年度ですが、1 つ目が親子料理教室を 2 会場で実施する予定でございます。2 つ目は学校給食市民試食会になります。こちら南部学校給食センターで 6 月、すみません令和元年となっておりますが、令和 2 年に書き換えをお願いします。令和 2 年の 11 月に中部学校給食センターで予定しております。3 つ目が家庭教育学級試食会になります。4 つ目がふるさと給食週間試食会です。こちらですが、市長及び市関係者の試食会を 6 月 23 日に島田第五小学校と六合中学校で開催予定でございます。またこのふるさと給食週間の期間と 1 月の学校給食週間の期間に生産者の学校訪問をしていただく予定でございます。16 ページ夏休みに学校給食センター見学会を開催予定です。まだ、日にちについては未定ですが、夏休み期間に開催予定です。続いて 17 ページをご覧ください。食物アレルギー対応食の実施についてお話をさせていただきます。令和 2 年度からは昨年度改正した島田市学校給食食物アレルギー対応マニュアルに沿っての対応となります。大きな変更点としましては、対象者が卵・乳・えび・かに・いか・たこ・ピーナッツ・そばの 8 品目のアレルギーを有す児童生徒で、8 品目以外のアレルギーを有する児童生徒が除去食の対象者となることです。学校給食においては学校でも完全除去対応で実施していただくこと、南部学校給食センターでも除去食の提供を開始する点が大きな変更点となってきます。来年度の認定のために 12 月から 2 月の間に保護者・学校・給食センターの 3 者が入ってのアレルギー面談を進めてきました。面談の人数は 100 名実施しております。このあと 3 月 23 日にアレルギー対応検討委員会を経て認定となりますが、現在の除去食申請人数ですが、中部学校給食センター管内で 38 名、南部学校給食センター管内で 20 名の除去食申請を受けています。ゴールデンウィークあけの除去食提供で実施していきます。

#### 議長

ここで皆様からご質問やご意見をいただきたいと思えます。

ご意見ご質問などはありますか。

ご意見など無いようですので、令和 2 年度学校給食事業計画について事務局案のとおりすることにご異議なしということによろしいでしょうか。

続きまして次のページの学校給食食材放射能検査について事務局より説明をお願いします。

#### 事務局

現在、学校給食食材放射能検査を行っております。こちらのほうは平成24年度から行っておりまして、もともと3.11東日本大震災の後からでてきた問題でございます。今回9年経ちましてこの検査について今後実施をどうしていくか皆様からご意見をいただきたいと思っております。目的は原子力災害により放射性物質が拡散し農作物に影響を生じたことから学校給食の食材の安全安心の確保を図るため実施しております。結果を公表することによって保護者等の不安を解消することも目的として行ってきました。当初は毎月行ってきましたけど、平成30年度からは少し回数を減らす、6月から隔月検査を行ってまいりました。結果としましては平成24年度からすべて不検出であります。今回この資料には、中部学校給食センターが稼働し始めてからの平成27年度からのものを載せてあります。この表のとおりずっと不検出でございました。昨年、運営委員会で実施についての協議していただいたのですが、今年度また協議するということになりましたので、今回また出させていただきます。来年度実施については、事務局としては9年を経たこと、これまでの結果はすべて不検出ということも含めて当初の目的は果たしたものと考え、取りやめまたは縮小と考えておりますけど、委員の皆さんのご意見を伺いたいと思っております。」

#### 議長

委員の皆様のご意見を伺います。

#### 教育部長

事務局が言ったように、9年経ったということと、もともと始まった経緯は平成23年東日本大震災のあと当時の桜井市長が東北のがれきを受け入れたということも原因としては影響していると思っております。実際のところ9年経って一度も検出されていないということから一区切りしてもいいのかなと思っております。」

#### 委員

9年ということですが、10年までやったらどうでしょうか？1回でも2回でも中部学校給食センターと南部学校給食センター1回ずつでも。10年で一区切りのほうが説明しやすいのでは。

#### 事務局

JAさんもいらっしゃいますが、市場として検査体制はどうなっていますか。

#### 委員

現状、出荷物はしていません。受け入れ先では一部やっているかもしれないけど、こちらのほうではやっていません。

#### 事務局

ではもう一年南部と中部と1回ずつ年に2回実施ということでもよろしいでしょうか

#### 委員

来年不検出だったらその翌年はやらないと決めておきますか。

#### 委員

品目は何を根拠に決めていますか。

**事務局**

その日の献立から産地の地方や島田市のものから決めています。

**委員**

ため込みやすいものというものがあるのでしょうか、そういったものからやっていけばいいのでは。一番貯めこみやすい食材をやったけど大丈夫だったとなれば。昔は薬物など言いましたけど。一番出やすそうなものを作ってそれでも出なくて10年経ちました、11年目からは取りやめますというほうが説明が付きやすいかと思います。

**事務局**

でやすいものというのがすぐにわからないのですが、調べてみて、来年その中で対応していきたいと思います。

**委員**

福島のほうのものを入れているものありますか、群馬とか茨城とか周りのところですね

**事務局**

そうです

**議長**

それでは、食材をチョイスしていただいてもう一年やって出なければもうやらないということに決まりました。続いて報告事項令和2年度～5年度学校給食センター業務委託についてから3. 令和2年度学校給食費の額についてまで事務局より説明をお願いします。

**事務局**

学校給食課の村松です。19ページをご覧ください。

令和2年度～5年度学校給食センター業務委託2件について、令和2年1月28日に入札を実施し、次のように業者・契約金額が決定したので報告します。

1件目は令和2年度～5年度の学校給食配送業務委託です。中部学校給食センター管内の小中学校18校への配送業務の委託となります。委託業者は今年度までも請負っておりました大新東株式会社 静岡営業所となりました。契約金額は95,040,000円です。

2件目は令和2年度～5年度の島田市立南部学校給食センター調理・配送及び市内小中学校配膳業務委託です。南部学校給食センターでの調理と南部学校給食センター管内7校の配送業務の委託となります。こちらも今年度までと同じ株式会社魚国総本社 名古屋本部に決定しました。契約金額は348,157,920円です。

続きまして、20ページをご覧ください。令和元年度南部学校給食センター改修工事及び機器更新について報告します

工事の1件目は島田市立南部学校給食センター改修工事です。契約者は㈱アーク東海、契約額は54,920,160円です。9月17日に工事は完了しております。内容としましては、アレルギー対応食調理室設置、洗浄室天井張替え、調理員用トイレ改修となります。

2件目は南部学校給食センター改修工事（外調機設置工事）です。契約者は㈱太田、契



約額：12,100,000円で12月13日に工事は完了しております。工事内容は外調機1台の設置です。本来は1件目の工事で設置予定でありましたが、全国的な学校へのエアコン設置等の影響で空調機器の納期が夏休み期間中に間に合わなかったため、別発注の工事としました。

機器更新の1件目は連続フライヤー購入事業です。契約者は株中松、契約額は7,560,000円です。揚げ物等に使用する連続フライヤー1台を更新しました。2件目は厨芥処理機購入事業です。契約者は株中松、契約額は3,888,000円です。調理で出た野菜等の皮や残菜等を砕いて処理する厨芥処理機1台を更新しました。

続きまして次ページ21ページをご覧ください。令和2年度学校給食費の額についてです。11月の第2回当委員会においてご承認いただきまして、第11回教育委員会定例会において決議されました。小学校の学校給食費が一食あたり274円現在より15円高くなります。また中学校においては一食あたり327円現在より17円の増となります。これにつきまして、1月30日付け各保護者にご通知をさしあげました。現在のところ問い合わせ等はございません。以上でございます。

**議長**

それではここで委員の皆様から質問、意見等伺いたいと思います。

**委員**

19ページの2番について、委託の配膳業務とはどういったものですか。

**事務局**

各学校に配膳員が配置されています。配膳員が給食センターから出たコンテナの中からワゴン等に出して子供たちに渡しやすい形にしてくれます。その配膳員さんたちを魚国さんから出していただいております。

**委員**

わかりました。

**議長**

その他ご意見などはありませんか。

**事務局**

補足させていただきます。今の委託ですが令和2年度から令和5年度の4年間ですが、令和6年度から北部の4つの小学校が第一小学校に統合されるという大きな再編があるので、5年度までの4年間とさせていただきました。

**委員**

魚国さんに決まったとのことですが、この額が安くなったとのことですが、肉が硬くなったりとか質が落ちることがないようにしていただきたいと思いますが、大丈夫ですか。

**事務局**

食材は市で栄養教諭の皆様が選定して、また物資選定会で保護者の皆様から選んでい

ただいております。また調理のメンバーも変わらないものですから、今しっかりしたリーダーがいますと大丈夫だと考えています。

**委員**

仕入れは別ということですか？この3億という中には入っていないということですか。

**事務局**

センターの中の調理と七つの学校に運ぶ配送と25校の配膳員の委託の部分です。食材は入っていません。業務ということになります。

**議長**

それでは報告事項終わります。

以上で本日予定された議事は全て終了しました。

皆様ご協議いただきありがとうございました。

進行を事務局のほうに返させていただきます。

**事務局**

加藤会長並びに委員の皆さま1年間ありがとうございました。

最後にご感想やご意見あれば伺いたいと思います。いかがでしょうか。

**会長**

今年度会長ということでこの会議のほかにも、委託の選考のほうにも携われさせていただいたのですが、給食の具体的業務というか知らないことが多くてこうして皆様と協議して考えられて、実際子供たちが食べているのだなと安心した部分があって、いい経験をさせていただきました。

**委員**

貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

**事務局**

これをもちまして第3回の島田市立学校給食センター運営委員会を閉会させていただきます。一年間ありがとうございました。